

あさおの福祉

ほほえみ

第74号

編集・発行

社会福祉法人

川崎市麻生区社会福祉協議会

〒215-0004 麻生区万福寺1-2-2

新百合21ビル1F 福祉パルあさお内

発行人:山本 浩真 編集:広報啓発部

TEL 952-5500 FAX 952-1424

URL www.kawasaki-shakyo.jp/asao/

mail info@asao-shakyo.com



麻生区社協
キューちゃん



麻生区社協

検索

川崎市麻生区社会福祉協議会

令和2年度「賛助会員」大募集

～みんなでささえる みんなのふくし～

みんなでささえる
みんなのふくし



賛助会員を募集しています。
詳しくはホームページへ

賛助会員は、麻生区社会福祉協議会及び麻生東地区社会福祉協議会、柿生地区社会福祉協議会の活動の趣旨に賛同いただき、その活動を資金面から支えていただく方々のことをいいます。賛助会員からいただく賛助会費は、特に地域住民や地域のボランティアなどで組織された地区社会福祉協議会の重要な活動資金となっています。皆さまのご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

賛助会費 1口 1,000円 (年会費)

重点募集期間 2月1日～2月29日
※上記期間以外も受付しています。

加入方法 町会・自治会を通じた加入、または、社会福祉協議会の窓口にて受付いたします。詳細はお問い合わせください。

電話 044-952-5500

令和元年度 実績 (令和元年度事業の実施のために、ご協力いただいた賛助会費です。)

賛助会費 6,473,817円

広報啓発部会より
お知らせ

『福祉啓発映画会』 横山善太監督の舞台挨拶& 『幸せな時間』上映

日時:令和2年3月16日(月)午後1時30分～4時(予定)

開場:午後1時

- ・会場:新百合トウェンティワンホール
多目的ホール(新百合ヶ丘駅徒歩3分)
- ・内容:横山善太監督による舞台挨拶と『幸せな時間』の上映
- ・定員:300名(当日先着順)
- ・参加費:無料



©2011『幸せな時間』制作委員会

夫はがん、妻は認知症が発覚した一組の老夫婦の日々を孫娘がホームカメラで撮影し、横山善太監督が制作したドキュメンタリー映画を上映します。

また、上映当日には「幸せな時間」を制作した横山善太監督をお招きし、映画制作の思い、みどころなどお話しいただく予定です。

入場は無料です♪是非皆様お誘い合わせの上、ご参加ください♪

※『幸せな時間』の映画につきましては、ドキュメンタリー作品のため、字幕はついておりません。予めご了承ください。

法人合併契約の締結について

社会福祉法人川崎市社会福祉協議会と7区社会福祉協議会は、令和2年4月1日の合併に向けて、令和元年7月1日に法人合併契約を締結いたしました。

合併後、川崎市社会福祉協議会は法人関係業務等の集約により合理的・効果的な経営基盤の強化を図り、区社会福祉協議会はこれまでの事業を継続しつつ、さらなる地域福祉の推進に努めてまいります。

今後とも格段のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



第30回あさお福祉まつり 来て!見て!つなごう心の輪

令和元年11月10日(日)午前10時から午後3時に、麻生区役所・麻生市民館周辺で第30回あさお福祉まつりを開催しました。麻生区内の地域福祉活動に携わる76団体が参加し、日ごろの活動の紹介や、福祉の啓発活動、高齢者疑似体験や手話体験などの体験コーナーを通じて、麻生の福祉の輪を広げる活動を行いました。当日は晴天にも恵まれ、約7,000名の方にご参加いただき大盛況でした。ご協力ありがとうございました。



共同募金会 川崎市麻生区支会 からのお知らせ

赤い羽根共同募金・年末たすけあい募金へ 皆様のあたたかいご協力ありがとうございました。



◆赤い羽根共同募金

麻生区でご協力いただいた「赤い羽根共同募金」は、神奈川県共同募金会にてとりまとめられ、令和2年度の麻生区内及び神奈川県内の地域福祉をすすめる団体や、民間福祉活動を推進する団体に活用されます。

◆年末たすけあい募金

麻生区内でご協力いただいた「年末たすけあい募金」は、全て麻生区内の地域福祉をすすめる事業に活用されています。

民生委員児童委員の皆さまのご協力により、区内の福祉ニーズを持つ世帯へ「年末見舞金」の配布や、麻生区社会福祉協議会を通じて、令和2年の様々な地域福祉活動の推進に役立てられます。

令和元年度 赤い羽根共同募金・年末たすけあい募金 実績報告

区分	赤い羽根共同募金	年末たすけあい募金
戸別募金	6,025,210	5,359,166
街頭募金	665,964	0
法人募金	405,000	0
校内募金	182,215	0
職域・その他募金	415,412	0
イベント募金	30,714	0

令和元年12月31日現在

◆街頭募金

10月上旬を中心に区内の駅頭で、街頭募金を実施しました。65団体、385名の方にボランティアとしてご協力をいただきました。



◆赤い羽根deティータイム

があでん・らららと協働で、赤い羽根型のクッキーと、オリジナルブレンドのハーブティーをセットした寄付つき商品を開発しました。福祉まつりなどで協力を呼びかけ、大好評でした。



在宅福祉サービス部会からの報告



在宅福祉サービス部会主催 令和元年度 「地域の関係づくりの大切さを考える講演会」 若年性アルツハイマーとともに ～失敗したって笑顔で生きる～ を開催しました。

令和元年10月21日(月)麻生区役所第一会議室にて、「丹野智文 笑顔で生きる～認知症とともに～」の著者である、おれんじドア代表の丹野智文氏をお迎えして、認知症の方が、地域でより良く過ごすことができる環境など、当事者からの地域の関係づくりについてお話いただきました。

さて、当日、急遽座席を増やすほど大盛況で、最終的に158名のご参加がありました。

講演の前半は丹野智文氏が認知症と診断され、現在に至るまでのお話しでした。

34歳ごろから物覚えが悪くなり、39歳の時に若年性アルツハイマー型認知症と診断され、その当時の気持ちや周囲の反応など振り返ってお話しをされました。

丹野氏は「認知症になっても環境さえよければ、笑顔で楽しく過ごせる。そのために一番大切なのは、環境。認知症だからということではなく、人と人との環境が大切である」と改めて感じたそうです。

認知症になっても地域でより良く過ごすことができる環境として「サポートしてもらいながら、出来ることは自分でする。本当の自立とは自分の意見をはっきり言えること。出来ないことは出来ないと言えること。お互いに助け合うことに抵抗がなくなればどんな障害があっても安心して出掛けられるようになり、皆さんにとっても優しい街になるのではないか。」とお話しいただきました。

後半では、質疑応答。講演をお聞きになった方から、感想や質問など様々なお話があり、丹野氏からも「待つことが大切」。認知症の方をみて、「なにをしてあげら

れるか」ではなく、「この人とともに何が出来るか」を考えることが大切であると教えていただきました。

終了後のアンケートでは、「何かお手伝いできませんか?」という問いかけが誤っていたことに目からうろこだった。」「やってあげなきゃという事がお節介になる可能性を知った。」などの意見を多数いただきました。

在宅福祉サービス部会では多様なニーズをお持ちの方々も安心して暮らしていただける地域社会を目指して、今後も様々な地域福祉にかかわる情報を皆様に発信していきたいと思っております。



子育て支援部会からの報告とお知らせ

子育て支援部会では、子育ての悩みや課題解決のための講座・交流会等を企画・実施し、地域で安心して子育てができる環境づくりを目指しています。



【お知らせ】子育て支援講座

『親のきもち・こどもの思い ～「小学生なのに…」「小学生だから…」のすれちがい～』

「子どもとどう関わっていいのかわからない」「ついつい問い詰めてしまって…」「小さい時は相談できる場所もたくさんあったのに…」など、日頃子育てで悩んでいることはありませんか?

小学生のお子さんがある親御さんに向けて、子どもとの関係性について考える講座を開催します。子育て支援に関わる方の参加も大歓迎です。

日時:令和2年2月14日(金)午前10時～12時

講師:石井栄子氏(元玉川大学・國學院大學兼任講師)

会場:麻生区役所 第1会議室

定員:80名(定員になり次第締切)

申込方法:メール・電話・FAX・来所のいずれかにてお申込みください。

2月10日(月)まで



【活動のご報告】

ペアレントトレーニング 「～見直してみよう～うちの子って…」 を開催しました

ペアレントトレーニングは、未就学のおさんのいる親御さんに向けた講座です。講師に元玉川大学・國學院大學兼任講師の石井栄子先生とNPO法人乳幼児親子支援研究機構 副理事長の小山孝子先生を迎え、毎回笑いの絶えない楽しい講座となっています。毎年大好評で、今年で10年目を迎えました。



申込み
問い合わせ先

川崎市麻生区社会福祉協議会
〒215-0004 麻生区万福寺1-2-2 新百合21ビル1階
TEL:044-952-5500 FAX:044-952-1424
メール:kouza@asao-shakyo.com

麻生区社協
ボランティア
活動振興センター

ぼらぼら

第41号

令和元年度

「麻生区ボランティアのつどい(交流会)」を開催します!

ボランティア活動をしている皆さまや、福祉施設などのボランティア受入担当の方が集まる交流会を開催します。ボランティア同士の交流や、活動を知ること、地域のボランティアネットワークを広げてみませんか?今後につながる機会となりますので、ぜひご参加ください。



日 時: 令和2年3月4日(水) 午後2時~4時45分
会 場: 麻生区役所4階第1会議室
 (お車でのご来場はご遠慮ください)
定 員: 100名
共 催: 田園調布学園大学地域交流センター
協 力: あさおボランティア・当事者連絡会
申込方法: 電話・FAX・メール・来所のいずれかにてお申込みください。
申込締切: 2月25日(火)
問 合 せ: 麻生区ボランティア活動振興センター
 TEL: 952-5500 FAX: 952-1424
 メール:kouza@asao-shakyo.com

福祉教育推進委員会からの報告

～社協におまかせ! 皆さんの福祉の学びをお手伝い～

麻生区内の福祉施設、障害のある方などの当事者団体、福祉活動に携わるボランティアグループ等にご協力をいただき福祉教育の推進をはかっています。

学校の授業だけでなく、町会自治会の集まりなど、何かの機会に、福祉について学びたい、知りたいという事がありましたら、お気軽に麻生区社会福祉協議会までご連絡ください。

福祉教育に関するご相談に応じ、様々なお手伝いをしています。

- ①福祉の授業・講義についてのご相談
- ②福祉教育に協力している障害当事者や外部講師、団体の紹介
- ③福祉体験教材の貸出
(高齢者疑似体験セット、妊婦体験セット、車いすなど)



ボランティア相談コーナーにご相談ください!

開設日 毎月 第1・2・3火曜日 午後1時~午後3時
(時間内は出入り自由 祝日除く)

場 所 福祉パルあさお フリースペース
※第1火曜日のみ麻生区役所ロビーでの出張開催

ボランティア希望者(したい人)とボランティア依頼者(して欲しい人)が気軽に相談をできる場所です。

あなたにもできる
ボランティア

直近の実施日

- ・令和2年 2月 5日 12日 19日
- ・令和2年 3月 4日 11日 18日



ほほえみ

今年度の広報紙「ほほえみ」は、年3回発行いたします。
福祉に関する地域の情報など、広報紙に掲載する記事を募集しています。

QRコードは
こちら➡



【問合せ】社会福祉法人 川崎市麻生区社会福祉協議会
TEL.952-5500 FAX.952-1424 E-mail info@asao-shakyo.com

麻生区社協

検索